

転等を余儀なくされた場合、転居後の家賃差額の一部助成を。

①市、地域包括支援センターとも連絡体制があり、状況に応じて対応している。②平成18年度まで一部助成を実施以降は実施していない。他市の状況などを調査し研究していきたい。

中学校給食のあり方 検討委員会について

①存続の意義と今後の展開は。②あり方検討委員会報告書で触れられていた、今後における「事業者の改善状況のモニタリング」、そして「指導監督強化」の具体的な手法はどのようなものなのか。

①事業者の改善が一過性とならないよう継続的モニタリングと給食センターの具体的検討を進めている。②モニタリングリストを活用し改善状況を継続的に確認。指導監督強化は引き続き市の栄養士を派遣。

亀井 和美

「国民読書年」における読書運動の推進について

2010年は国民読書年①市の取り組み。②子ども読書の日を通して学校の読書活動の推進状況。③小学校入学時にセカンドブック・プレゼント、中学校入学時にサードブック・プレゼントに対する認識。

①既存のサービス事業を図書館HPや広報誌で周知。②各小・中学校ともに読書週間を設定し充実を図っている。③図書館と学校図書室との連携

した取り組みの中でどのように位置づけるか検討したい。

発達障害の理解と 支援について

①学習障がいのある児童に対する支援②ディジー教科書に対する校長・教育委員会の認識③発達障害の早期発見に必要な5歳児健診の推進に対し、市の新規事業に掲げられた経過と今後の具体的な取り組み。

①入学後早期に保護者と個別面談を行い支援の方法等に共通理解を図る②一斉授業では課題があるが国の調査・研究を注視する③みんなで子育て・こまえプランの策定委員の提案であり今後専門職で検討。

生命を守る健康対策に ついて

①東京都の包括補助事業の上限額に対し、まだ余裕があったにもかかわらず、ワクチンを対象事業に入れなかったのはなぜか。②子宮頸がんワクチンを12歳へ一斉接種、学校でのがん教育に対する認識。

①財政状況をかんがみ、実施の可能性について情報収集を行いながら調査・検討している。②中学校において指導の必要性を感じている。

佐々木 貴史

安全・安心なまち づくりについて

①振り込め詐欺対策として高齢世帯に息子等家族と日ごろから連絡を取るよう促

す対策を。②民生委員に協力いただき、防止の周知徹底を。③防犯対策の迅速な対応のため警視庁から市に職員派遣の要請を。

①提案を含め検討していきたい。②担当部と検討してみたい。③警視庁の職員としては推進できない重要かつ必要な課題があったとき、改めて考えていく。

公共施設再編方針に ついて

公明党の提案で検討された「給食センター」は、中学校給食あり方検討委員会報告書で答申がされている。「給食センターを早期に整備する。設置場所は旧七小跡地」とする考えを再編方針に明記すべき。

給食センター設置を決めた場合には、公共施設再編方針で示された整備計画に加えることを考えている。



正木 きよし

利用計画のない市有地等の現状と売却 (不透明)について

市有地等について平成18年の一般質問で、市民に大きな負担を押しつける前に売却できるものは売却をして市民

負担の軽減をと指摘したが、その結果は。また和泉多摩川の市有地売却(不透明)について。

①平成13年度から本年度まで1114・94平方メートル、35・3%売り払い済み。②宅地と一体化することで住宅環境がよくなることと判断し、隣接者に随意契約で売り払いを行った。

航空計器跡地に建設 予定の巨大マンション (600世帯)について

平成22年3月4日に要望書が提出され、まちづくりに条例に基づいた説明会ではなく、しかも最低説明事項の一部が説明されていないとの指摘に市は確認をしたのか。また業者に通知が与えられたのはなぜか。

最低説明事項の一部が説明されていないことについては、文書的に整理ができたのがおくれたということである。

虚偽の病欠休暇を出して再就職活動をして いた職員について

前議会に引き続き市の対応について。平成22年5月30日に私のところに市民から怒りのメールが届いた。不正を知りながら見逃す市役所はいかにある。こんな職員に市民の税金で給料を払う必要なし。

虚偽の届け出という認識はない。条例に違反あるいは手続き上の瑕疵はないと考

えている以上、返還請求はできない。

河西 かず

過去の答弁において実行を伴う答弁がなされているのか検証

①花火大会市民募金の目標額は②花火大会の経済効果試算額は③4月から5月にできる予定だった前期基本計画実施計画はいつできるのか④財政シミュレーションに起債額土地の売却額も掲載されるのか。

①30万円。②7000万円程度。③7月中には示していきたい。④財政シミュレーションでは市債発行額をお示しする方向で検討している。

狛江市の歌「水と緑のま ち」を愛唱歌として郷土 愛を広くむ教育を

①市内の小学生在が狛江市について勉強するのは何年生か②どんなことを勉強するのか③狛江市の歌「水と緑のまち」は小学校で教えているのか④国歌を教える郷土愛を広くむ教育をしてほしいかがかか

①小学校3年・4年生の社会科②副読本を使用し狛江市の地形や土地利用、公共施設の様子、文化財や年中行事など③指導していない④副読本の編集委員会に楽譜と歌詞の掲載について提案したい。

調布市の下水道管破損 による野川の汚染を 他山の石として

①5月初めの野川汚染の実態は。②川に沿った下水道は狛江市には幾つあるのか。③下水道の老朽化の把握は。④改築修繕の優先順位は。⑤下水道更新のスケジュールは。⑥事業展開は料金値上げを伴うのか。

①野川大橋付近で下水道管が詰まり野川に汚水が流出した。②雨水吐き口が2カ所。③合流、汚水管の本管調査済み。④調査判定基準による。⑤狛江市下水道総合計画にて策定。⑥現在の料金体系による。



吉野 芳子

市民主体のプレーパークづくりに積極的にかわり外遊びの保障を

①児童遊園の廃園に対しかわりの遊び場の確保は②認証保育所の屋外遊び場の保障③外遊びの重要性とプレーパークの意義④プレーパークをつくりたい市民団体との連携⑤114号線の緑化用地の活用を。

①子供の健全な育成のために重要②既存施設を有効利用していただきたい③子供の発達と成長に遊びは望ましい④活動の成果は今後注視していく⑤利用形態の変更や小屋等の設置は東京都との協議が必要。

市民の健康に配慮した 食育は市食堂や学校か ら広げたい

①狛江市が目指す食育の方向性。②職員の利用が減少している市食堂は市民力導入し活性化を。③給食の地場

野菜利用をふやす努力は。④狛江市食育推進検討委員会が提案された「弁当の日」の実現を。

①食育推進検討委員会の意見を尊重していきたい②初期費用負担を含め市民事業であれば職員共済会へ提案する③地産地消に関する研修会や農協等との協議④食育推進基本計画策定後に学校と調整したい。

市民参加のまちづくり に向け行政の意識改革 と体制づくりを進めよ

①市民公募委員アンケートでわかったこと。反省点と今後②調布市等に倣い市民参加マニュアルの改定が必要で③市民の力でつくり上げた小平方式の自治基本条例制定を参考に狛江市でも検討の開始を。

①事前解説や情報提供のフォローなど委員への配慮が必要と感じている。②マニュアルの改定は必要と考えている。③行政、市民の自治意識が高まり、機運が盛り上がりれば条例の動きにつながると考える。

市原 広子

市民の利益に反した職員よ、水道局用地の市民活用へ道筋をつけよ

①石井元市長時代に都・市民団体・市行政が国税優遇までして都立公園化を進めたのに、矢野市長に引き継ぎをしなかったのは市民の利益に反する。事実か②関係した職員への処分は③活用道筋をつけよ。

①引き継ぎでは全く触れられたい。公式に決裁された文書もない②注意等したが処分までは至らない内容と考

え